

<p>科目名：歯科予防処置Ⅰ＜歯周病予防Ⅰ＞</p>		<p>必修</p>	<p>1単位(45時間)</p>	
<p>(Practice of Oral Prophylaxis I <Periodontosis Prevention I >)</p>				
<p>履修年次/時期：1年次 後期</p>		<p>授業形態：演習</p>		
<p>主担当教員：金子 和美</p>				
<p>主担当教員詳細：実務経験 歯科衛生士14年：実務経験から、口腔内診査および歯石除去(スケーリング)を行うための基礎的知識・技術が身につけられるよう演習を行っている</p>				
<p>担当教員名：関端 麻美</p>				
<p>学修目的</p>	<p>歯周病を予防し、人々の歯・口腔の健康を維持・増進させるために必要な、専門的知識、技術および態度を修得する。</p> <p>関連するCP： CP3,CP4,CP6</p> <p>科目No. S1C10H23</p>			
<p>この科目が目的としているDP</p>	<p>1. 医療専門職としての倫理観を有する。</p>	<p>(1)生命の尊厳を基盤とし、医療における倫理観を有する。</p>	<p>○</p>	
		<p>(2)医療専門職として礼節を重んじ品格を備える。</p>	<p>○</p>	
	<p>2. 医療専門職として健康問題の発見と課題に取り組む能力を有する。</p>	<p>(1)教養と考える力を身につけ、主体的に課題解決に取り組む能力を有する。</p>	<p>○</p>	
		<p>(2)専門的知識や技術を修得し、人びとの健康に寄与できる能力を有する。</p>	<p>◎</p>	
		<p>(3)社会の動向に関心をもち、学び続ける力を有する。</p>	<p>○</p>	
	<p>3. 口腔の健康支援を通し全身の健康を守る高度な専門的能力を有する。</p>	<p>(1)多様な価値観を持った人びとを理解し、人間関係を築く能力を有する。</p>	<p>○</p>	
		<p>(2)優しさに溢れる歯科衛生士として地域社会に貢献する能力を有する。</p>	<p>○</p>	
		<p>(3)歯科衛生士としての役割と責任を自覚し、多職種と協働できる能力を有する。</p>	<p>○</p>	
		<p>◎：この講義・演習・実習と最も関連があるDP ○：この講義・演習・実習と関連があるDP</p>		
	<p>到達目標</p>	<p>衛生的で安全に、かつ適切にインスツルメントを使用し、模型上で基本的な歯周病予防のための歯石除去操作を行なうことができる。</p> <p>① 歯・歯周組織の検査(プロービング)ができる。</p> <p>② 手用スケーラーの種類と特徴を説明できる。</p> <p>③ シックルスケーラーの操作方法を説明できる。</p> <p>④ シックルスケーラーを適切に操作できる。</p> <p>⑤ キュレットの操作方法を説明できる。</p> <p>⑥ キュレットを適切に操作できる。</p>		
<p>授業概要</p>	<p>歯周疾患の予防のための基礎知識を理解し、歯石除去法について安全で基本的な操作実技・技術をファントム実習で修得する。</p>			
<p>評価方法</p>	<p>本試験(筆記試験)：80%、受講状況・実習態度・実技評価・ルーブリック：20% 実技評価や本試験に対するフィードバックは本人に対して個別に行う。</p>			
<p>予習・復習時間</p>	<p>【予習】0.2h 【復習】0.2h</p>			
<p>教科書</p>	<p>『歯科衛生学シリーズ 歯科予防処置論・歯科保健指導論 第2版』医歯薬出版株式会社</p>			
<p>参考書</p>	<p>『歯科衛生学シリーズ 歯周病学』医歯薬出版株式会社 その他、随時紹介します。</p>			
<p>オフィスワー連絡先</p>	<p>金子：月～金 16:20～17:00 3号館2階研究室 kaneko.kazumi@kdu.ac.jp 関端：月～金 16:20～17:00 3号館2階研究室 sekibata@kdu.ac.jp</p>			

実施回	第1回-1	実施日		時限		班	A班
授業計画	【マニキン①】スクレーラー操作の基礎 ①シックルスクレーラーの構成を理解する ②シックルスクレーラー操作の基本を理解する ③手・腕の運動を理解する ④執筆状変法を理解する ⑤清潔域・不潔域を理解する ⑥マニキンの取り扱いができる	予習	教科書P185-191を読んでおくこと。				
		復習					
		キーワード	執筆状変法、マキシラアングル、ヘッドローテーション、ポジション、シックルスクレーラー、カッティングエッジ、シャンク、ハンドル、レスト、適正角度、側方圧、ストローク、前腕回転運動、手指屈伸運動、手根関節運動				
授業形態	演習	担当	○金子、関端				

実施回	第1回-2	実施日		時限		班	A班
授業計画	【マニキン①】スクレーラー操作の基礎 ①シックルスクレーラーの構成を理解する ②シックルスクレーラー操作の基本を理解する ③手・腕の運動を理解する ④執筆状変法を理解する ⑤清潔域・不潔域を理解する ⑥マニキンの取り扱いができる	予習	教科書P185-191を読んでおくこと。				
		復習					
		キーワード	執筆状変法、マキシラアングル、ヘッドローテーション、ポジション、シックルスクレーラー、カッティングエッジ、シャンク、ハンドル、レスト、適正角度、側方圧、ストローク、前腕回転運動、手指屈伸運動、手根関節運動				
授業形態	演習	担当	○金子、関端				

実施回	第2回-1	実施日		時限		班	A班
授業計画	【マニキン②】シックルスクレーラー：前歯部唇側、舌口蓋側 ①執筆状変法ができる ②シックルスクレーラー操作の基本を理解する ③前歯部唇面の操作の基本を身につける ④プロービングの基本的操作方法を理解する ⑤記録の方法を理解する ⑥歯の動揺度を診査できる ⑦デンタルミラーが操作できる ⑧清潔域・不潔域の区別ができる ⑨マニキンの取り扱いができる	予習	教科書P144-150、185-197を読んでおくこと。				
		復習					
		キーワード	カッティングエッジ、シャンク、ハンドル、執筆状変法、レスト、適正角度、側方圧、ストローク、プロービング、ポジション				
授業形態	演習	担当	○金子、関端				

実施回	第2回-2	実施日		時限		班	A班
授業計画	【マニキン②】シックルスクレーラー：前歯部唇側、舌・口蓋側 ①執筆状変法ができる ②シックルスクレーラー操作の基本を理解する ③前歯部唇面の操作の基本を身につける ④プロービングの基本的操作方法を理解する ⑤記録の方法を理解する ⑥歯の動揺度を診査できる ⑦デンタルミラーが操作できる ⑧清潔域・不潔域の区別ができる ⑨マニキンの取り扱いができる	予習	教科書P144-150、185-197を読んでおくこと。				
		復習					
		キーワード	カッティングエッジ、シャンク、ハンドル、執筆状変法、レスト、適正角度、側方圧、ストローク、プロービング、ポジション				
授業形態	演習	担当	○金子、関端				

実施回	第3回-1	実施日		時限		班	A班
授業計画	【マニキン③】シックルスクレーラー：前歯部復習 ①執筆状変法ができる ②シックルスクレーラー操作の基本を理解する ③前歯部唇面を適切に操作できる ④前歯部舌・口蓋面の操作の基本を身につける ⑤デンタルミラーが操作できる ⑥歯肉縁上のエキスポローリングを実施できる ⑦清潔域・不潔域の区別ができる ⑧マニキンの取り扱いができる	予習	教科書P139-140、144-150、185-197を読んでおくこと。				
		復習					
		キーワード	カッティングエッジ、シャンク、ハンドル、執筆状変法、レスト、適正角度、側方圧、ストローク、歯肉縁上エキスポローリング、ポジション、ミラーテクニック				
授業形態	演習	担当	○関端、金子				

実施回	第3回-2	実施日		時限		班	A班
授業計画	【マニキン③】シックルスクレーラー：前歯部復習 ①執筆状変法ができる ②シックルスクレーラー操作の基本を理解する ③前歯部唇面を適切に操作できる ④前歯部舌・口蓋面の操作の基本を身につける ⑤デンタルミラーが操作できる ⑥歯肉縁上のエキスポローリングを実施できる ⑦清潔域・不潔域の区別ができる ⑧マニキンの取り扱いができる	予習	教科書P139-140、144-150、185-197を読んでおくこと。				
		復習					
		キーワード	カッティングエッジ、シャンク、ハンドル、執筆状変法、レスト、適正角度、側方圧、ストローク、歯肉縁上エキスポローリング、ポジション、ミラーテクニック				
授業形態	演習	担当	○関端、金子				

実施回	第4回-1	実施日		時限		班	A班
-----	-------	-----	--	----	--	---	----

授業計画	【マニキン④】シクルスケーラー:上顎臼歯部 ①執筆状変法ができる ②シクルスケーラー操作の基本を理解する ③前歯部を適切に操作できる ④シクルスケーラーによる上顎臼歯部操作の基本を理解する ⑤デンタルミラーが操作できる ⑥ブローピングを実施できる ⑦清潔域・不潔域の区別ができる ⑧マニキンの取り扱いができる	予習	教科書P144-149、185-201を読んでおくこと。
		復習	
		キーワード	カッティングエッジ、第1シャンク、ハンドル、臼歯部用シクル、執筆状変法、レスト、適正角度、側方圧、ストローク、ブローピング、ポジション、ミラーテクニック
授業形態	演習	担当	○金子, 関端

実施回	第4回-2	実施日		時限		班	A班
授業計画	【マニキン④】シクルスケーラー:上顎臼歯部 ①執筆状変法ができる ②シクルスケーラー操作の基本を理解する ③前歯部を適切に操作できる ④シクルスケーラーによる上顎臼歯部操作の基本を理解する ⑤デンタルミラーが操作できる ⑥ブローピングを実施できる ⑦清潔域・不潔域の区別ができる ⑧マニキンの取り扱いができる	予習	教科書P144-149、185-201を読んでおくこと。				
		復習					
		キーワード	カッティングエッジ、第1シャンク、ハンドル、臼歯部用シクル、執筆状変法、レスト、適正角度、側方圧、ストローク、ブローピング、ポジション、ミラーテクニック				
授業形態	演習	担当	○金子, 関端				

実施回	第5回-1	実施日		時限		班	A班
授業計画	【マニキン⑤】シクルスケーラー:下顎臼歯部、全顎復習 ①執筆状変法ができる ②シクルスケーラーによる下顎臼歯部操作の基本を理解する ③前歯部を適切に操作できる ④デンタルミラーが操作できる ⑤エキスポローリングを実施できる ⑥歯の動揺度を診査できる ⑦清潔域・不潔域の区別ができる ⑧マニキンの取り扱いができる	予習	教科書 P139-140、185-201を読んでおくこと。				
		復習					
		キーワード	カッティングエッジ、第1 シャンク、ハンドル、執筆状変法、レスト、適正角度、側方圧、ストローク、動揺度検査、エキスポローリング、ポジション、ミラーテクニック				
授業形態	演習	担当	○関端, 金子				

実施回	第5回-2	実施日		時限		班	A班
授業計画	【マニキン⑤】シクルスケーラー:下顎臼歯部、全顎復習 ①執筆状変法ができる ②シクルスケーラーによる下顎臼歯部操作の基本を理解する ③前歯部を適切に操作できる ④デンタルミラーが操作できる ⑤エキスポローリングを実施できる ⑥歯の動揺度を診査できる ⑦清潔域・不潔域の区別ができる ⑧マニキンの取り扱いができる	予習	教科書 P139-140、185-201を読んでおくこと。				
		復習					
		キーワード	カッティングエッジ、第1 シャンク、ハンドル、執筆状変法、レスト、適正角度、側方圧、ストローク、動揺度検査、エキスポローリング、ポジション、ミラーテクニック				
授業形態	演習	担当	○関端, 金子				

実施回	第6回-1	実施日		時限		班	A班
授業計画	【マニキン⑥】キュレット:前歯部唇側、舌・口蓋側 ①執筆状変法ができる ②キュレットの特徴を説明できる ③キュレット操作の基本を理解する ④前歯部唇面、舌・口蓋側の操作の基本を身につける ⑤歯肉縁下のエキスポローリングを実施できる ⑥シクルスケーラー操作の復習ができる	予習	教科書P139-140、185-201を読んでおくこと。				
		復習					
		キーワード	キュレット、ユニバーサルタイプ、グレーシータイプ、カッティングエッジ、第1 シャンク、執筆状変法、レスト、適正角度、側方圧、ストローク、ポジション、エキスポローリング				
授業形態	演習	担当	○金子, 関端				

実施回	第6回-2	実施日		時限		班	A班
授業計画	【マニキン⑥】キュレット:前歯部唇側、舌・口蓋側 ①執筆状変法ができる ②キュレットの特徴を説明できる ③キュレット操作の基本を理解する ④前歯部唇面、舌・口蓋側の操作の基本を身につける ⑤歯肉縁下のエキスポローリングを実施できる ⑥シクルスケーラー操作の復習ができる	予習	教科書P139-140、185-201を読んでおくこと。				
		復習					
		キーワード	キュレット、ユニバーサルタイプ、グレーシータイプ、カッティングエッジ、第1 シャンク、執筆状変法、レスト、適正角度、側方圧、ストローク、ポジション、エキスポローリング				
授業形態	演習	担当	○金子, 関端				

実施回	第7回-1	実施日		時限		班	A班
授業計画	【マニキン⑦】キュレット:前歯部復習 ①執筆状変法ができる ②キュレットの特徴を説明できる	予習	教科書P144-149、185-201を読んでおくこと。				
		復習					

授業計画	③キュレット操作の基本を理解する ④前歯部舌・口蓋側の操作の基本を身につける ⑤前歯部唇側の操作ができる ⑥ブローピングに熟練する ⑦シックルスケーラー操作ができる	復習	
		キーワード	キュレット、グレーシータイプ、カッティングエッジ、第1シャンク、執筆状変法把持法、レスト、適正角度、側方圧、ストローク、ブローピング
授業形態	演習	担当	○関端, 金子

実施回	第7回-2	実施日		時限		班	A班
授業計画	【マニキン⑦】キュレット:前歯部復習 ①執筆状変法ができる ②キュレットの特徴を説明できる ③キュレット操作の基本を理解する ④前歯部舌・口蓋側の操作の基本を身につける ⑤前歯部唇側の操作ができる ⑥ブローピングに熟練する ⑦シックルスケーラー操作ができる	予習	教科書P144-149、185-201を読んでおくこと。				
		復習					
		キーワード	キュレット、グレーシータイプ、カッティングエッジ、第1シャンク、執筆状変法把持法、レスト、適正角度、側方圧、ストローク、ブローピング				
授業形態	演習	担当	○関端, 金子				

実施回	第8回-1	実施日		時限		班	A班
授業計画	【マニキン⑧】キュレット:上顎臼歯部 ①執筆状変法把持法ができる ②キュレットの特徴を説明できる ③上顎臼歯部の操作の基本を身につける ④キュレットで前歯部を適切に操作できる ⑤シックルスケーラー操作に熟練する ⑥エキスポローリングに熟練する	予習	教科書P139-140、185-201を読んでおくこと。				
		復習					
		キーワード	キュレット、グレーシータイプ、カッティングエッジ、第1シャンク、執筆状変法、レスト、適正角度、側方圧、ストローク、エキスポローリング				
授業形態	演習	担当	○関端, 金子				

実施回	第8回-2	実施日		時限		班	A班
授業計画	【マニキン⑧】キュレット:上顎臼歯部 ①執筆状変法把持法ができる ②キュレットの特徴を説明できる ③上顎臼歯部の操作の基本を身につける ④キュレットで前歯部を適切に操作できる ⑤シックルスケーラー操作に熟練する ⑥エキスポローリングに熟練する	予習	教科書P139-140、185-201を読んでおくこと。				
		復習					
		キーワード	キュレット、グレーシータイプ、カッティングエッジ、第1シャンク、執筆状変法、レスト、適正角度、側方圧、ストローク、エキスポローリング				
授業形態	演習	担当	○関端, 金子				

実施回	第9回-1	実施日		時限		班	A班
授業計画	【マニキン⑨】キュレット:下顎臼歯部、全顎復習 ①執筆状変法ができる ②臼歯部用キュレットの特徴を理解する ③キュレットで下顎臼歯部を適切に操作できる ④キュレットで前歯部を適切に操作できる ⑤キュレットで上顎臼歯部を適切に操作できる ⑥ブローピングに熟練する	予習	教科書 P144-149、185-201を読んでおくこと。				
		復習					
		キーワード	キュレット、グレーシータイプ、カッティングエッジ、第1シャンク、執筆状変法把持法、レスト、適正角度、側方圧、ストローク、ブローピング				
授業形態	演習	担当	○関端, 金子				

実施回	第9回-2	実施日		時限		班	A班
授業計画	【マニキン⑨】キュレット:下顎臼歯部、全顎復習 ①執筆状変法ができる ②臼歯部用キュレットの特徴を理解する ③キュレットで下顎臼歯部を適切に操作できる ④キュレットで前歯部を適切に操作できる ⑤キュレットで上顎臼歯部を適切に操作できる ⑥ブローピングに熟練する	予習	教科書 P144-149、185-201を読んでおくこと。				
		復習					
		キーワード	キュレット、グレーシータイプ、カッティングエッジ、第1シャンク、執筆状変法把持法、レスト、適正角度、側方圧、ストローク、ブローピング				
授業形態	演習	担当	○関端, 金子				

実施回	第10回-1	実施日		時限		班	A班
授業計画	【マニキン⑩】シックル・キュレット:プレテスト ①執筆状変法把持法ができる ②シックルとキュレットで上顎を適切に操作できる ③シックルとキュレットで下顎を適切に操作できる ④清潔域・不潔域の区別ができる	予習	教科書P185-201を読んでおくこと。				
		復習					
		キーワード	シックル、キュレット、グレーシータイプ、カッティングエッジ、第1シャンク、執筆状変法、レスト、適正角度、側方圧、ストローク				
授業形態	演習	担当	○金子, 関端				

実施回	第10回-2	実施日		時限		班	A班
授業計画	【マニキン⑩】シックル・キュレット:プレテスト ①執筆状変法把持法ができる ②シックルとキュレットで上顎を適切に操作できる ③シックルとキュレットで下顎を適切に操作できる ④清潔域・不潔域の区別ができる	予習	教科書P185-201を読んでおくこと。				
		復習					
		キーワード	シックル、キュレット、グレーシータイプ、カッティングエッジ、第1シャンク、執筆状変法、レスト、適正角度、側方圧、ストローク				
授業形態	演習	担当	○金子、関端				

実施回	第11回-1	実施日		時限		班	
授業計画	【マニキン⑪】シックル・キュレット:全額復習 ①執筆状変法把持法ができる ②シックルとキュレットで上顎を適切に操作できる ③シックルとキュレットで下顎を適切に操作できる ④清潔域・不潔域の区別ができる	予習					
		復習					
		キーワード	シックル、キュレット、グレーシータイプ、カッティングエッジ、第1シャンク、執筆状変法、レスト、適正角度、側方圧、ストローク				
授業形態	演習	担当	○金子、関端				

実施回	第11回-2	実施日		時限		班	
授業計画	【マニキン⑪】シックル・キュレット:全額復習 ①執筆状変法把持法ができる ②シックルとキュレットで上顎を適切に操作できる ③シックルとキュレットで下顎を適切に操作できる ④清潔域・不潔域の区別ができる	予習					
		復習					
		キーワード	シックル、キュレット、グレーシータイプ、カッティングエッジ、第1シャンク、執筆状変法、レスト、適正角度、側方圧、ストローク				
授業形態	演習	担当	○金子、関端				